



Contribution ID: 37

Type: 一般講演 / General Presentation

ワークショップを用いた生物学実験のレポート評価

Saturday 1 March 2025 09:05 (30 minutes)

帯広畜産大学における生物学実験科目のレポート評価を、ワークショップを用いて行った。学生は生物学実験の4つのテーマのひとつである「生物の同定」についてのレポートを、学生が相互に評価を行う「ワークショップ」と、教員が評価を行う「課題」の両方に提出した。ワークショップでは、1人の学生は3人の評価を行い、1人の学生に対し3人の学生が評価を行って、評価した学生3人の点数の平均値を得点とした。評価にはルーブリックを使用し、4つのクライテリアについてそれぞれ2~4段階で点数を与えた。ワークショップと教員それぞれによる評価結果を比較すると、ワークショップによる平均点は 19.3 ± 5.7 点、教員による平均点は 15.6 ± 7.4 点となり、これらの間に弱い正の相関が認められた。したがって、学生による評価と教員による評価は一定程度整合的であったが、ルーブリックによる採点基準を事前に学生に説明することで、より整合性を高められると考えられた。一方、評価に対する評点平均は92%と比較的高く、3人の学生間における評価の一致度についても一定程度担保された。発表では、評価一致度のより直接的な定量評価についても報告したい。

発表日の希望 / Preferred Day

3月1日(土) / March 1 Saturday

MAJ R&D Grant

いいえ

Author: Dr 中馬 (CHUMA), いづみ (Izumi) (帯広畜産大学)

Co-authors: Dr 得字, 圭彦 (帯広畜産大学); Dr 宮崎, 直美 (帯広畜産大学); SAITO (斉藤), Jun (準) (Obihiro University of Agric. & Vet. Med. (帯広畜産大学))

Presenter: Dr 中馬 (CHUMA), いづみ (Izumi) (帯広畜産大学)

Session Classification: B会議室・Room B (Saturday)

Track Classification: 学習データの分析と評価 / Learning Analytics and Evaluation